カメラ形状ごとの機能比較表

	スピーカータイプ	ドームタイプ	ミニタイプ	PTタイプ	PTZタイプ	tis PRO 全方位タイプ
録音	0	0	0	0	_	0
スマホ・タブレット対応	0	0	0	0	0	0
双方向通話•自動音声再生	0	_	_	_	_	_
IR-LED夜間撮影	0	0	_	_	_	_
カメラ向き遠隔操作	_	_	_	0	0	0
端座位•離床検知	0	0	0	_	_	_
AIプライバシーガード	0	0	0	_	0	0
離設検知	0	0	0	_	0	0
無線対応	0	_	0	0	_	_

※1 別途、端座位・離床検知用ソフトウェア(WV-XAE200WUX)の購入が必要です。

※2 別途、Alプライバシーガードソフトウェア(WV-XAE201WUX)の購入が必要です。「スピーカータイプ」および「ミニタイプ」カメラには、あらかじめAlプライバシーガードソフトウェアが搭載されており、購入不要でご利用いただけます。

個室内で使うなら



ドームタイプで端座位・離床検知が可能。水平130°のワイド撮影・赤外線照明付きで居室内全体を見守る



スピーカー・マイク内蔵タ イプで「見える・話せる・聞 ける」を1台で実現

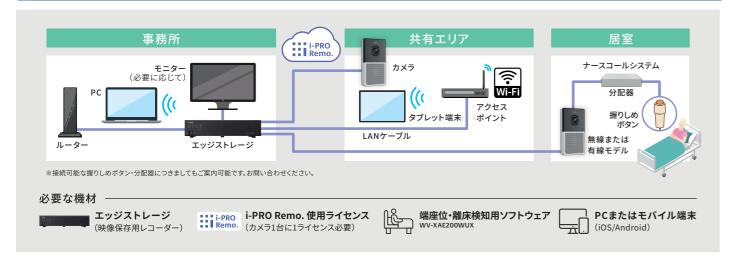
共用部で使うなら





360°見守り可能な全方位タイプや、上下左右に操作可能なPTタイプで、少ないカメラ台数でも空間全体を見守る

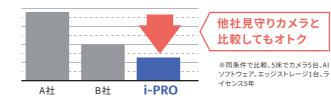
システム構成例



5年間トータルでお得です!

システム利用料は使うスタッフの人数や端末台数に関係ありません! 利用料は月額に換算するとカメラ1台あたり150円。

※5年ライセンスの場合。 ※期間設定のないライセンス買い切り型も選択できます。



介護テクノロジー導入支援事業の補助対象です!

公益財団法人テクノエイド協会の福祉用具情報システムに正式登録され、TAISコードを取得しています。補助金活用をご検討の際はぜひ本登録情報をご活用ください。(i-PRO企業コード:02255)また、弊社提携先の行政書士・社労士とともに、補助金・助成金申請手続きのサポートも行っています。相談着手金・調査料は不要、申請書類準備や申請手続きなどもお手伝いさせていただきます。

i-PROカスタマーコンタクト

i-PRO株式会社

〒108-6014 東京都港区港南2丁目15番1号 品川インターシティA棟14階

https://i-pro.com/products_and_solutions/ja/surveillance/contact-u



●お問い合わせは...



i-PRO Remo.



i-PRO Remo. スマート介護・福祉





かながわ福祉サービス振興会から「介護・生活支援ロボット認証」が付与されました

本認証は実際に介護施設様で一定期間ご使用いただいた上で評価を行い、基準を超えた製品に 付与することで普及啓発をはかる制度です。

スタッフの業務負荷軽減、入居者の見守り、介護施設の安全で効率的な運営を i-PROの見守りシステムが実現します

離設・徘徊予防を行いたい

夜間時でも赤外線照明により、離れた場所 からでも映像を確認することが可能です。





夜勤業務の負担や 不要な訪室を減らしたい

端座位、離床動作を検知しアラート通知 をPCやモバイル端末にお知らせ。訪室 前に映像が確認でき、迅速な介助対応 が可能です。また動作検知後、映像を確 認しながら音声呼びかけや双方向通 話、自動音声再生も可能です。



共用部全体を効率よく 見守りたい

見守りカメラ1台で360°全体を確認 でき、取りこぼしなく見守りが可能 見守りカメラの 設置場所に困る、 設置場所を変更したい

クランプ・クリップ型のアクセサリー を使用すれば、簡単にカメラの設置 場所を変更できます。また、空間に 馴染みやすいデザインの見守りカメ ラもお選びいただけます。



i-PRO Remo.

いつでもどこでも、モバイル端末から遠隔による リアルタイムの見守りで業務の効率化へ

最大128台までのカメラの映像をモニターにて一括表示でき ます。スタッフルームなど離れた場所でモニター表示しつつ、 各スタッフのモバイル端末からも同時接続可能で、アラーム 有無に関わらず、いつでも映像確認を行うことが可能です。 人手が少ないときや夜勤帯の業務負担を軽減するほか、不 要な訪室を減らし、必要な介入に集中できるようになります。





AIプライバシーガード機能

人物全体または特定エリア*へのモ ザイクが選択でき、プライバシーに配 慮しながらご利用いただけます。モ ザイクON・OFFの切り替えが可能 で、モニター運用時やご家族の方へ の説明時にはON、録画映像再生時 はOFFなど使い分けが可能です。



録画映像の活用で、転倒や事故再発防止へ

動作検知時の映像を抽出した「イベント検索」機能で、録画 映像の確認をスムーズに行うことができます。パソコンへ 録画映像をダウンロードすることも可能で、トラブル発生時 の映像記録だけでなく、録画映像を使用して事故要因を後 から振り返る、予防教育としてもご使用いただけます。

見守り機能について

利用者様の状態に合わせて検知方法を変えられます。

端座位検知

起き上がり~端座位間で検知(転倒の予防)

転倒リスクの高い方は、端 座位検知でアラートを受け 取り、訪室確認を行うこと で転倒を予防します。



離床検知

端座位~離床間で検知(徘徊の予防)

自立度の高い方や転倒り スクの低い方は、離床検知 でアラートを受け取り、映 像確認を行うことで徘徊を 予防します。

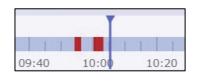


握りしめボタンとの連携で、既設ナースコールシステムへの通知と一緒にボタン押下後にアラート通知が上がり、映像確認や双方向通話が可能です。

映像の事後検証が簡単に

動作検知時間がわかりやすい

動作検知時はタイムライン上に赤色表示され ます。タイムライン上をスライドすることで、そ の時間の録画映像を再生可能です。



CASE STUDY 導入事例

サムネイルつきの 動作検知アラームリスト

動作検知履歴がサムネ イルと共に表示され、 タップすると検知時の録 画映像が再生されます。



LINE WORKS

連携 **LINE WORKS**

見守りカメラで動作検知後、LINE WORKSに通知が届き、LINE WORKS上で映像を確認すること が可能です。



シューペルブリアン株式会社 様

1 課題

- ●センサーが作動するたびに訪室が必要で、職員・入居 者双方に大きな負担がかかっていた。
- ●従来は1人が映像を確認している間は他の人が同時に 確認できず、気になったときに映像確認することが困 難だった。



■解決

必要なタイミングで複数人が同時に映像確 認でき、アラート発生時の訪室や夜間の巡回 回数が大幅に削減されていると実感してい ます。その結果、必要な業務対応に集中でき る環境が整い、職員の心理的・身体的負担 が軽減され、夜勤業務の質も向上。端座位 や離床の検知精度についても、実用上問題

> のないレベルで活用で きており、現場にしっか りと馴染んでいます。



アラート発生時の訪室回数

i-PROの見守りカメラのユーザー 様にお聞きした導入効果や活用 事例などをご紹介しています。



※全方位タイプは人物モザイクのみ対応。